

あさくらちのき あるいて 散策 史跡めぐり



今でも
朝倉の
時を生
きて
います。

今から約千二百年前、朝鮮の百濟救援のため、齊明天皇は、飛鳥から移つてこちらに、朝倉宮を造営しました。ここを橋廣庭宮といい、それにまつわる伝説や史跡が多く残されています。

齊明天皇を葬つたといわれる御陵山。天智天皇が田の死をいたんだ歎きの森、月見の石、……。

また、橋廣庭宮を舞台として伝えられる「綾の鼓」、その他にも田内には、国や県指定の重要文化財が点在しています。

さあ、これから、貴重な歴史遺産である朝倉地域の文化財を訪ねてみましょう。

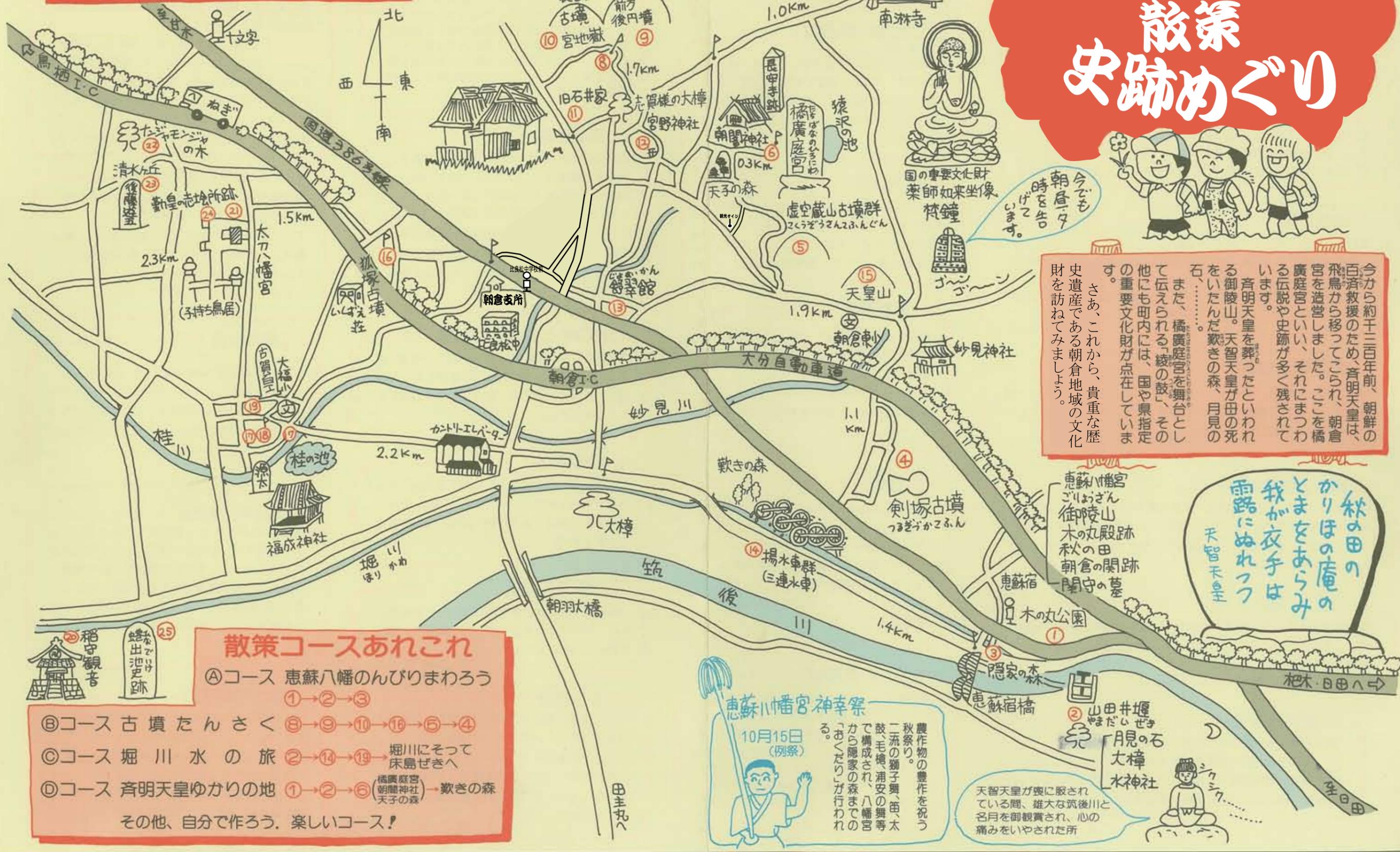
秋の田の
かりほの庵の
とまをあらみ
我が衣手は
雨露にぬれつつ
天智天皇

天智天皇が寝に服されている間、雄大な筑後川と名月を御觀賞され、心の痛みをいやされた所

恵蘇八幡宮神幸祭
10月15日(例祭)

農作物の豊作を祝う秋祭り。
一流の獅子舞、笛、太鼓、毛槍、浦安の舞等で構成され、八幡宮から隱家の森までの「おくだり」が行われる。

- ### その他の史跡
- 織面の湊(はりのみなと)…古毛
 - 厳島神社…比良松
 - 高木神社…上須川
 - 虚空蔵様…長洲
 - 別所神社…下須川
 - 石成古墳…石成
 - 下須川八並遺跡…下須川
 - 松の木遺跡…大角



- ### 散策コースあれこれ
- ④コース 恵蘇八幡のんびりまわろう
①→②→③
 - ⑧コース 古墳たんさく ⑧→⑨→⑩→⑬→⑤→④
 - ②コース 堀川水の旅 ②→⑭→⑮ → 堀川にそって床島ぜぎへ
 - ①コース 齊明天皇ゆかりの地 ①→②→⑥ (橋廣庭宮 朝倉神社 天子の森) → 歎きの森
- その他、自分で作ろう。楽しいコース!

